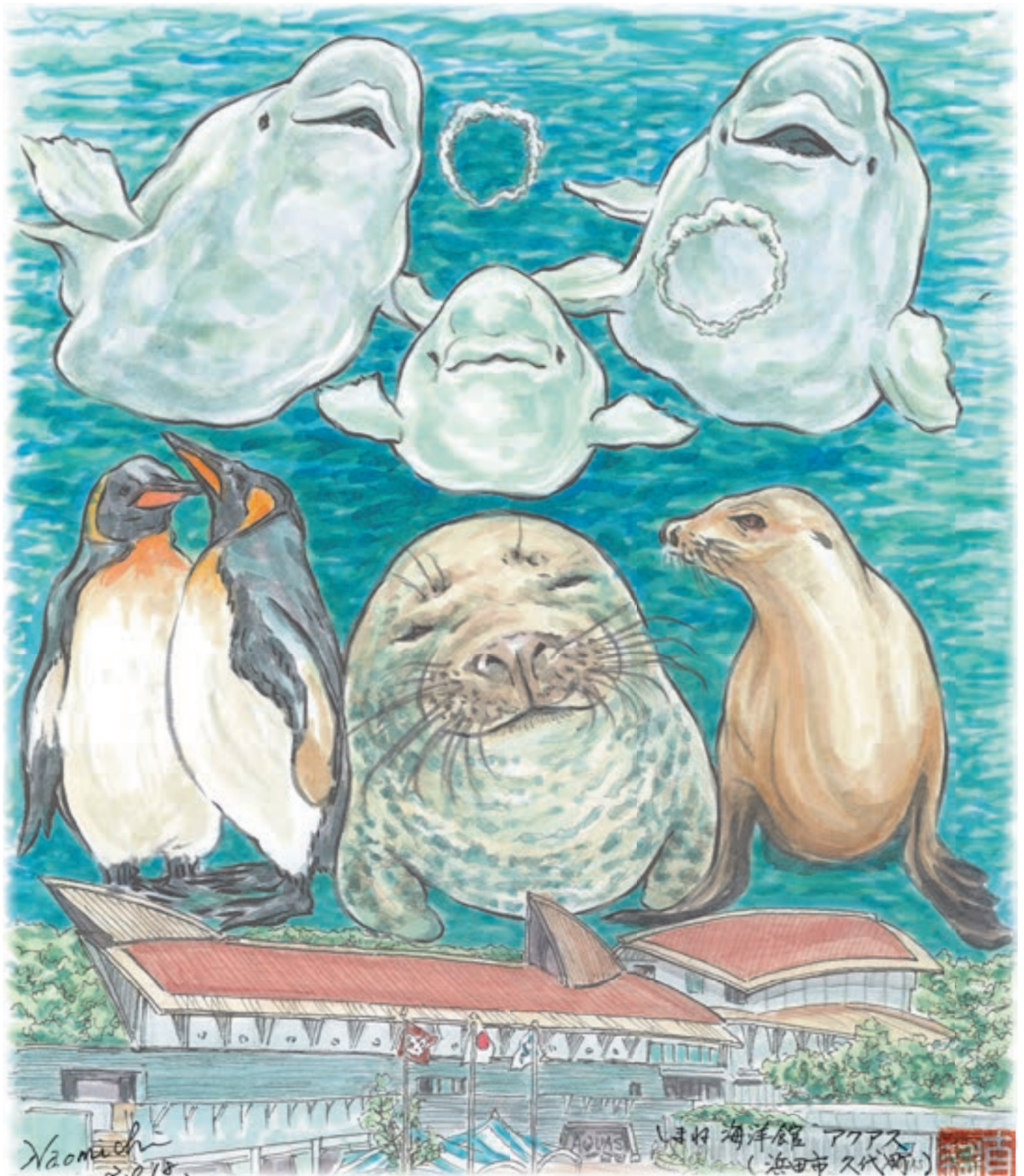


JAしまねびより

2018
5
May Vol.26

特集 島根のいいもの再発見!! 「浜田市 原木乾シイタケ」 いわみ中央地区本部





島根には誇れる農産品がたーっくさん！
島根のいいもの再発見!!
 直撃・生産者インタビュー

【浜田市 原木乾シイタケ】

5月は、いわみ中央地区本部、浜田市旭町で、原木乾シイタケを生産している、いわみ中央原木乾椎茸生産組合長の、岩地正男さんにお話をお伺いしてきました。



お話をお伺いした岩地正男さん。

東西に長く広がり、海も山もある自然環境豊かな島根県。島根には、胸を張って誇れる農産品が実は多種多様にあるんです。毎月、その農産品を紹介、生産者の生の声を聞いていきます！



大規模な人工ほだ場を整備したことで、作業効率が格段にアップ。県内でも屈指の生産量を誇る。

20歳の時から父親の原木栽培を手伝いはじめました。もともと地元農協で働いており、27歳で特産部門に配属となり、50歳までの23年間、シイタケなどの営農指導や販売促進業務を行なってきました。その後退職し専業のシイタケ生産者となり20年、今年で70歳になります。現在は山の中にある自然のほだ場のほかに、500㎡と200㎡のパイプ造の人工ほだ場があります。全体で1万1,000〜2,000本の原木があり、年間6〜8万駒を植菌、乾燥すると生の10分の1の重さになります。毎年500〜600kgの乾シイタケを出荷しています。

原木シイタケの生産をはじめどのくらいになりますか？



原木「ほしいたけ」。ネーミングやパッケージに遊び心をもたせた商品も展開。

どのよう栽培するのですか？

原木は一部、クスギの木を共同購入していますが、基本はナラの木を周辺の山から切り出してきます。その木を約1メートル前後に玉切りしてシイタケの菌を植える原木を整形します。自然の木なので太い木もあれば細い木もあるので一概には言えませんが、平均20カ所に穴を空けシイタケ菌の駒を打ち込んでいきます。原木は春に植菌すると二（ふた）夏経過後の秋から翌年の4月頃まで収穫できます。その後、乾燥させて、乾シイタケとして商品を出荷しています。原木はシイタケが生えだしてから4年間位有効で、毎年約3,4,000本の原木に植菌し、更新作業を行いながら出荷量を維持しています。

原木栽培で大変なことや、 こだわりなどありますか？

整形した原木は8〜10kgの重さがあり、搬入や移動、天候替えなどの作業は、数が多い重労働です。また、人工のほだ場は骨組みの隙間が空いており、自然の木漏れ日が差す程度の日差しが入るようになっていきます。農薬や肥料も一切必要ない反面、自然にまかせて栽培するので、シイタケの発生は天候にとっても左右されます。水分や温度の状態によってシイタケが発育していきますが、寒暖差が激しい春先では、極端な温度差がシイタケの負担になります。冬場には低温刺激と併せ、程良い積雪で水分を補充しますが、雪が多すぎると原木に悪影響があるので、常に自然と向き合いながら作業しています。こだわりの1つとしては、収穫時にヒダを触らないよう徹底し、シイタケの間

には必ず新聞紙を挟んでヒダの間にゴミが入らないよう、痛まないように心掛けています。



岩地さんの商品に対する想いや、優しい心遣いの一つ一つが、数々の受賞歴に繋がっているのだと納得。

シイタケの乾燥はどうやって するのですか、また乾燥させる メリットなどありますか？

収穫したシイタケは専用の乾燥機械に入れて乾燥させます。大昔はムロ（室）を作り、炭を焚いてその上で乾燥させていました。現在は乾燥機で行いますが、以前の乾燥機は夜中に起きて乾燥機の温度調整などをしなければなりませんでした。技術の進歩で一度設

定すると、乾燥機が全てオートメーションで行なってくれるので作業効率は格段に上がりました。それでも微妙な温度のかかり方一つで、赤くなったり茶色くなったりします。ヒダが均等に綺麗に並び、黄色い色が鮮やかに出るよう、乾燥機の風の流れや微妙な温度差の違いを見定め、並べ方を工夫することで乾燥ムラの減少や、仕上がりに細心の注意を払っています。私は乾シイタケのみ出荷しています。原木シイタケは独特の高い香りが特徴で、乾燥させると長らく保存できる上、さらに栄養価が増すとされています。生シイタケよりもさらに風味が増し、食べた人からは「香りが非常に強く、すこぶる美味しい」と言っているだけなのが、モチベーションに繋がっています。

今後の抱負や展望を聞かせてください。

植菌と原木にするための玉切りの際は臨時のパートを雇っていますが、基本は私たちが夫婦と娘の3人で作業を行っています。現状の労力では有効ほだ木1万5,000本までを目安にしていますが、これまでと同じように量よりも質に重点をおいています。ほとんどのシイタケは水で戻すと、丸い元の形に戻りますが、



とってもかわいいお孫さん、「じいじのシイタケ、美味しいからわたしも大好き!」とPRを買って出してくれました。

乾燥後の形が非常に綺麗なものは全体の2割程度です。これまで以上に形の良い乾シイタケの生産を続けていきたいです。昔は旭町だけでも2000人はシイタケを生産していましたが、現在は浜田管内で50人程度まで生産者が減っています。「昆布・シイタケ・カツオ」は昔から日本料理の3大旨味成分といわれています。孫の代やその次の世代、後世に日本の伝統の味を残す一役を、少しでも担えればと考えています。



大切に育て、加工される原木乾シイタケ。永きに渡る歴史と想いがたっぷり凝縮され、地域に残る宝として継承されていく。

原木乾シイタケ 一口メモ

浜田市旭町は、米、和牛と並んで原木シイタケが昔から盛んに栽培されてきた。なかでも原木で栽培した乾燥シイタケは県内最大の生産地で、岩地さんはそのリーダー的存在。11回行われた島根県乾椎茸品評会では、最高賞の県知事賞を8回受賞するほか、平成26年にはキノコ類の研究者や経営者を表彰する「第36回森喜作賞」を受賞するなど、数々の名誉ある賞を獲得している。その情熱は普及活動にも及び、地元の小学生を対象にした森林教室や多くの講習会で講師を務め、これまで培った技術やノウハウを惜しみなく紹介・伝授している。

◆◆お問い合わせ先◆◆

JAしまねいわみ中央地区本部
営農企画課
[TEL] 0855-22-8812

人工のほだ場は、自然の山に近い環境を様々な工夫で再現。木漏れ日や適度な湿度を作り出すことなどが、良質な原木シイタケを育てるポイント。



乾燥機とはいえ、乾燥前のシイタケの状態を見ながら細かな工夫や管理をしていくことが、自慢の品質につながっている。



チャレンジ「JA自己改革」



「農業者の所得増大」「農業生産の拡大」「地域の活性化」の3つを基本目標に、JA自らが進める改革のことをJA自己改革と言います。JAしまね農業戦略実践3力年営農計画の取り組みはもとより、食農教育や社会貢献活動等を通じて、地域活性化と住みよい地域社会づくりをめざします。

地域社会への貢献

島根県の推定人口（平成29年10月1日現在）は、684千人、65歳以上人口の割合は、33.6%となっています。人口の減少や高齢化にあつて、地域の方々が心豊かに安心して暮らせるよう、また元気がでるよう、地域のこと、住民のこと、自らのことを考えて活動している団体が数多くあります。

JAしまねは、様々な会社と同様に「社会の公器」の認識のもと、地域への貢献として、「一隅を照らす」活動を継続的に行っている団体を支援し、地域を盛り立てていきたいと考えています。

平成25年度から始めた「地域貢献・地域活性化支援事業」において、これまで、地域活性化団体活動表彰として107団体、地域活性化活動支援として活動経費の支援を94団体に行なってきました。

団体活動として表彰させて頂いた取り組みをいくつかご紹介いたします。

H28年度団体活動表彰



団体名	活動概要（当時）
アグリレディースネットワークヒロイン	斐川町の農家の“嫁”が、男手を一切借りず女性だけのステージをつくりあげ、女の力を結集し女の底力をアピールし、女の更なる活躍の場を訴求しています。1年に1回、8月に「ひかわ女の夏まつり」を開催し、町内の各種組織や、グループなどに出演依頼をし、3時間にわたりステージを盛り上げています。【H25年】
島根県飲食業生活衛生同業組合 益田支部	益田市には高津川と益田川があります。清流日本一の高津川に比べ、益田川の下流域でごみの散乱が目立っていましたので、環境美化に6年前から取り組み、今年度からはスポーツ少年団からも多く参加頂きました。また、JA生産部会との連携により食・農地・環境に関わる地域貢献活動を展開しています。【H26年】
PEC雲州	PEC雲州によるベックマンヒーローショーを通して、今後の少子高齢化や過疎化など、地域の課題・問題点を皆で考えてもらい、地域住民一人一人の協力により地域の活性化に取り組んでいます。ひらた農業まつりでの「ベックマンショー」、地区の夏まつり、宍道湖清掃活動参加、ベックマンサンタとして幼児宅訪問等の活動を展開しています。【H28年】

今年度も表彰や支援団体を募集します。皆さまのご応募をお待ちしています。

元気な島根を応援します!

【事業内容】

- ①地域活性化に取り組むグループ・団体表彰**
地域への貢献や活性化に取り組むグループ、団体を表彰します。（副賞20万円）
- ②地域活性化活動支援**
地域への貢献や活性化に資する活動を維持・拡大または開始するための資金を支援します。（活動費用（飲食を除く）の2分の1、上限10万円）

**支援総額
700万円**

平成30年度 地域貢献・地域活性化支援事業

JALしまねでは地域における歴史・自然・文化等を活かした「地域力」発揮による「元気な地域づくり」を応援しています。今年度も「地域貢献・地域活性化」に取り組むグループ・団体等の表彰や活動を支援する事業を行います。



【対象団体】

- ①地域活性化に取り組むグループ・団体表彰**
地域住民やJAの組合員が構成員であるグループ・団体・非営利法人（農事組合法人、特定非営活動法人に限る）で、活動歴が5年以上あること。ただし、次の場合を除く。①自治会、②氏子会、護国寺会、③過去に当該事業の表彰を受賞または活動費用の支援を受けたグループ・団体・非営利法人。
- ②地域活性化活動支援**
地域住民やJAの組合員が構成員であるグループ・団体・非営利法人（農事組合法人、特定非営活動法人に限る）。ただし、次の場合を除く。①自治会、②氏子会、護国寺会、③過去に当該事業の表彰を受賞または活動費用の支援を受けたグループ・団体・非営利法人。
※なお、表彰や活動支援は、当該事業全体を通して、1団体1支援とします。

【募集期間】平成30年5月14日（月）～7月31日（火）

【応募方法】お住まいの地区本部へ応募してください。

事業の詳細は、地区本部の地域貢献活動またはふれあい活動担当部署にお問い合わせいただくか、JALしまねのホームページ <http://ja-shimane.jp/> でご確認ください。





JAしまね農業振興支援事業 活用事例のご紹介

JAしまねでは、経営拡大に向けた基盤整備や機械等の更新対策、県域でのモデル事業を実施するために、「JAしまね農業振興支援事業」に取り組んでいます。

農事組合法人のきの郷

代表理事 山本 耕一

安来市の農事組合法人「きの郷」は、平成25年に設立し、県下有数の穀倉地帯である能義平野のほぼ中央に位置しています。組合員数151名、経営面積約150ヘクタールで、地域農業の維持・発展に貢献することを基本方針とし、地域の活性化と新たな就労の場の提供、より安定した組織の構築を目指しています。

水稻、大豆など土地利用型作物を経営の軸としながら、トマトやキャベツの栽培、菜種油の製造・販売など経営の多角化を推進しています。また、安全・安心・美味しい農産物を消費者に提供するため、平成26年にトマトの美味しまね認証を取得しました。

平成28年、キャベツの栽培を開始するにあたり、JAしまねの農業振興支援事業を活用して生産機材一式と苗を導入しました。平成29年の栽培面積は1.6ヘクタール、販売額は720万円と順調に実績を伸ばしています。また、平成29年に同事業で大型コンバインを導入し、農作業のいっそうの効率化を図っています。

農業を取り巻く環境は常に不安定要素が多い中で、JAしまねには、農家の皆さんが安心して生産や出荷ができる環境づくりに取り組んでもらうとともに、より地域に根差した事業活動の展開を期待しています。

私たちも、引き続き、JAしまねと緊密に連携しながら、地域農業の発展に寄与していきたいと思えます。



お詫び

JALしまねびより4月号JALしまね農業振興支援事業の紹介において、高橋裕介さん（30）は、高橋裕介さん（36）の誤りでした。謹んでお詫びいたしますとともに、訂正させていただきます。

謹んで地震災害のお見舞いを申し上げます

島根県西部を震源とする地震により被災されました皆様に心よりお見舞いを申し上げますとともに、一日も早い復旧をお祈り申し上げます。

島根県農業協同組合
代表理事組合長 竹 下 正 幸

雲南

県内有数の花き生産地 トルコギキョウ育苗順調

島根県、広島県、鳥取県の3県にまたがる三国山（みやま）の中腹に位置する、奥出雲町三井野原は、標高700メートルの冷涼な気候を活かして古くから県内の花き生産をけん引しています。

4月11日には雲南地区本部の横田育苗センター（奥出雲町横田）で県東部農林振興センターが主催する育苗検討会が開かれました。三井野原花き出荷協議会員やJA職員らが集まり、平成30年産トルコギキョウの育苗状況について確認しました。同地区本部管内のトルコギキョウの年間生産量は約30万本で、三井野原地区はその8割を占める一大産地です。

4月下旬には生産者の元へ苗が渡り、8月上旬からお盆に合わせた出荷が始まります。同育苗センターの田中寛樹職員は「温度管理や灌水作業を適切に行い、生産者が納得のいく苗を出荷できるよう努めていきたい」と管理に精を出します。



生育状況を確認する参加者

くにびき

地産地消で地域を活性化！

「さんちよく営農塾」開講～17名が学ぶ～

くにびき地区本部では4月4日、中海干拓研修センターで「さんちよく営農塾」の開講式を行いました。

同塾は今回で3期目となり、農業に関心があり、将来、良品質の農産物を収穫し「JA産直コーナー」への出荷を目標とする人を対象に募集。基礎知識と圃場実習、模擬出荷体験などの内容で一年間かけ、研修します。

当日は、塾生17名が出席。冒頭、塾長の中村隆営農経済部長が「産直は安心安全で、おいしいものが買えるというイメージをもっている方が多い。産直に出荷することで、地域の農業生産を盛り上げていきましょう」と挨拶。続いて、塾生は自己紹介と、それぞれの農業に対する思いや今後の目標を発表しました。

その後、第一回目の講義として「土づくりと連作障害対策」について学び、場所を圃場に移し「さといも・しょうがの芽だし作業」を行いました。

夫婦で受講された岸井智さんの奥さんである麻美子さん（東来待）は「ゼロからの挑戦ですが、学習し、産直への出荷や、将来カフェを開いてその店で、提供したい」と目標を語りました。



講義を受ける塾生

隠岐

西郷家畜市場の新設について

隠岐地区本部管内では、毎年、年3回の家畜市場を開設し、隠岐の雄大な自然で放牧された足腰の強い黒毛和牛種の子牛の売買が行われています。現在の西郷家畜市場は、隠岐の島町有木地区にある島後畜産センターにて行われていますが、施設の老朽化等により先般3月に開設された家畜市場をもって閉鎖され、新たに同町今津地区に新西郷家畜市場の建設を現在行っています。5月に予定されている竣工を経て、次回7月の家畜市場からは、新しい場所での開設となります。

管内の繁殖牛生産は、一時生産農家の減少とともに家畜市場への子牛上場頭数も減少していましたが、現在は、同町の基幹産業として振興され、畜産事業への企業参入等もあり、年間の子牛上場頭数は300頭を超え、販売高も2億円を超えている状況です。



やすぎ

からだ年齢チェックと健康体操

女性倶楽部えによび第3期生は4月4日、講師にJA島根厚生連の保健師の鐘築健人氏を招いて第4回目となる講座を行い、19名が参加されました。

はじめにウォーミングアップで頭の体操を行い、体組成計で筋肉や水分の割合などを測定しからだ年齢を割り出すことで、自分のからだの現状について学ばれました。続いて、講師から健康体操の1つであるレインボー体操を教わり、最後には音楽に合わせて皆さんで体操が行われました。

参加者は「体組織チェックで自分のからだはどうなっているのかを知れて良かったです」「体操で首肩回りが楽になって、ポカポカとからだ温まり気持ち良くなりました」と話されました。



斐川

春休みちゃぐりんフェスタ開催

4月5日、斐川地区本部は、3月にリニューアルしたばかりの料理教室「ひかわあぐりキッチンふぁみーゆ」で、小学生を対象とした「ちゃぐりんフェスタ」を開催し、21人が参加しました。食育に関わりながら、友達づくり、思い出づくりを目的に、春休み版として企画され、子ども向け雑誌「ちゃぐりん」を参考に、職員、女性部員が講師を務め、○×クイズやプラ版工作、ピザ、スープ、プリン料理に挑戦しました。参加した子どもたちからは「違う小学校の友達ができて嬉しかった」「楽しかったので次も参加したい」といった感想が寄せられました。担当した職員は「一緒に作業をすることでJAを身近に感じてもらうことが出来た、今後も子供たちの喜ぶ企画を考えていきたい」と意気込みを語りました。



みんなで作った料理を完食!

隠岐 どうぜん

交通安全用反射材を贈呈

3月27日、隠岐どうぜん地区本部の清水雅美副本部長が西ノ島中学校を訪問し、交通安全用反射材を贈呈しました。共済事業を通して「安全で安心な社会づくり」を目指しているJA共済では、毎年新1年生を対象に、交通安全資材として「夜光反射タスキ」と「自転車用夜光反射テープ（サイクルヒット）」を贈っています。

今年度は、同地区本部管内（西ノ島町、知夫村、海士町）の3校にそれぞれ38本を贈り、山中慎嗣校長は「登下校時には生徒全員が着用し、安全確保と交通事故防止に役立っています」と感謝の言葉を述べられました。清水副本部長は「生徒に事故がないことを祈っていますので、学校での適切な交通安全の指導を期待しています」とお願いしました。

同地区本部（JA共済）では、これからも様々な活動を通じて、豊かで安心して暮らすことのできる地域社会づくりに貢献していきたいと考えています。



山中慎嗣校長（左）と清水雅美副本部長（右）

石見銀山

地震被害を調査

4月9日未明に発生した島根県西部を震源とする地震により、大田市では多くの建物被害に見舞われました。

石見銀山地区本部では、建物更生共済加入者より被災の報告を受け、調査を行っています。

被害にあった被共済物件は4月13日時点で700件以上で、部署の枠を超え、職員が調査にあたっています。

地震発生直後は断水も発生し、地域のライフラインに打撃を与えました。

瓦の崩落や壁に亀裂が生じている家も多数あり、被災の状況を調査するとともに、JA共済のブルーシートをお渡ししました。

被害にあった住民は「こんな地震は初めて経験した。余震が続いたので眠ることができなかった。今後も地震が起きる可能性があるのが怖い。」と話しました。



被害にあった建物の調査を行う職員

出雲

シーズン到来！ ラピタビアガーデン オープン！

出雲地区本部では毎年恒例となっている「ラピタビアガーデン」の営業を4月13日、ラピタ本店屋上で開始しました。開放的な雰囲気、小さなお子様から年配の方まで幅広く楽しんでもらえる交流の場として毎年開催しています。

初日は仕事帰りの方を中心に約150人が来場。オープニングセレモニーでは、JAしまね出雲女性部西部地区のグループ「和太鼓 縁（えん）」が力強い演奏で注目を集めたほか、地元バンド「はびねずKnight's & Emi」の親しみのある曲目で会場を盛り上げました。

ビアガーデンは9月30日までの期間中、午後5時半から午後9時まで毎日営業します。常時50種類の料理を準備し、バイキング方式で飲み放題、食べ放題となっています。また、今年は毎週火曜日にブラジル料理コーナーを設置する「ブラジルフエア」を新たに企画しました。季節に合わせた料理や楽しんでいただける企画、お得な企画を多数用意し、皆様のご来場を心よりお待ちしております。



ご予約・お問い合わせは生活部プライダル課 TEL0853-21-6063まで。（お問い合わせ時間／9：30～20：00）

西いわみ

全役職員一丸で取り組む 平成30年度事業進発式を開催

西いわみ地区本部（田村清己本部長）は4月7日、益田市遠田町で開催した平成30年度事業進発式で、出席職員全員によるグループディスカッション「ワイガヤミーティング」を行いました。

チームワークによる共感と一体感の環を作り職員の熱意を引き出し平成30年度事業に臨みます。

田村本部長はミーティング開始にあたり「メンバーが一人ひとりの意見を聴くことで情熱や感動を感じ、文字にすることで共感と呼ぶ。アイデアや工夫、知恵を出し合うことで一体感が生まれ、チームとしての覚悟や信念、責任に基づく行動につながる。遠慮せず意見を出し合い行動に移してほしい」と職員を鼓舞し「熱意あるJAマンになろう」と職員に呼びかけました。

当日は正職員と嘱託職員、臨時職員を合わせた出席者164名を22の小グループに振り分けました。

グループメンバーは、課題の発見、課題の解決策、解決策の実行という3つの質問に対してそれぞれ討論をかわした後、代表者がメンバーから出た様々な意見や提案などを発表しました。

出席した職員の一人は「全員で行うミーティングで共通の意識を高めることができ新鮮だった。目標達成を目指しがんばりたい」と新年度にける意気込みを語りました。

このほか、会場では出席役員らがJA自己改革で目指すものや取り組むものの重要性を説いたほか、各事業部門の代表者が平成30年度の方針を述べました。

最後に若手職員による決意表明とガンパロー三唱で式を締めくくりました。



本店

JAしまね入組式 ユースカレッジも開始

4月2日に松江市のJAビルで入組式を行いました。今年度は47人の職員を新たに迎えることができました。

新入職員を代表して、やすぎ地区本部の米山菜摘職員が「組合員の皆様を、農業面から生活面まで幅広く支えていくことが使命だと認識し、信頼される職員となるよう精進します」と決意表明しました。

同日より新入職員向け研修「JA島根ユースカレッジ新入職員課程」もスタートしました。期間は来年1月までで、集中研修期間と位置づけた4月2日からの3カ月間は、合宿研修や職場実習を行います。研修では、JAの基礎知識や社会人としての心構えをはじめ、職員として必要な知識・実務の習得を目指します。また、農業実習も行い、農業に関する理解を深めます。

JAしまねが掲げる、「組合員・利用者から信頼され、選ばれ、必要といただけるJAを築く」という理念のもと、入組時に抱いている志を忘れることなく現場で活躍してもらいたいと思います。



新入職員を代表して宣誓を読み上げる米山職員（中央）

島根おおち

三江線ラストラン

島根県江津市と広島県三次市を結ぶJR三江線が3月31日、最終運行を迎えました。各地の駅で地元の方や、鉄道ファンが別れを惜しむなか、島根おおち管内の各駅でも多くの人が集まり、三江線の最後を見送り賑わいました。

美郷町の粕淵駅では昨年12月に地元で開催された鴨山駕籠かき大会に出場した際、歴代の車体をモデルに職員が作成した3輦の駕籠が展示され、邑南町の宇都井駅では、うどんの販売等のバザーが行われ、島根おおち女性部の地元部員も協力し、ラストランを盛り上げました。

三江線全線開通当時を知る方は、当時の思い出しながらのお別れとなったようです。

島根おおち地区本部では、管内の各地域で行われる行事への参加により、「地域の活性化」に取り組んでいきます。



いわみ中央

プルタブ回収運動で車いす贈呈 ～小さな積み重ねが地域貢献に～

いわみ中央地区本部（井上宗治本部長）は、4月上旬、自走式クルマ椅子1台を江津市社会福祉協議会（黒川聡会長）に贈呈しました。同事務所を訪問し地区内の介護支援活動に役立てて欲しいと贈ったものです。これは、同地区本部が平成24年度より管内組合員・利用者呼びかけているエコ運動の一環で同地区本部管内の各支店・事業所でのプルタブ回収運動の成果として行っています。井上宗治本部長は、「捨ててしまえばただのゴミだが集めれば有効な資源としてクルマ椅子に変え贈ることが出来る。今後もこのような活動を続けて行きたい。」と話しました。受取った黒川聡会長は、「最近是在宅介護支援活動が増えている。有効に活用させていただく。」とお礼を述べました。



井上宗治本部長（左）と黒川聡会長（右）

タテのカギ



- ①相場や、商品の一番安い価格のこと
- ④バラや菊の生産量日本一の県
- ⑦砂浜に上陸して卵を産みます
- ⑨笑い話の最後につけるもの
- ⑩くしやブラシでとくします
- ⑪贈り物に掛けて結びます
- ⑬丸い頭に円筒形の体の木製人形
- ⑮著名人に「書いてください」とねだるもの
- ⑰砕けて石や砂になります
- ⑲バイオリンやハーブに張りまします
- ⑲カレシやカノジョのこと
- ⑲サトイモやヒョウタンは——繁栄の縁起物とされます
- ⑲意見がまとまらないまま——発車した

ヨコのカギ



- ①株主——は6月に多数開かれます
- ②——に挟んだんだけど……Aさん、結婚するんだって?
- ③ボジの反対語
- ⑤H+とかOH-とか
- ⑥6月の第3日曜日は——の日です
- ⑧小麦粉のこと
- ⑫親指の別名です
- ⑬——の洗いを酢みそで食べます
- ⑭ヒナはひよこ。とさかがあります
- ⑮呼吸で血液中に取り込みます
- ⑯眠っている人が出す騒音の一つ
- ⑰一年で一番夜が短い日
- ⑲国語辞典を引いて調べます

二重マスの文字をA～Eの順に並べてできる言葉は何でしょうか?

1	7	10			17	20
2				15		
3			13			
	8	11			18	
4		12			19	21
5	9			16		
6			14			

答え

A	B	C	D	E
---	---	---	---	---

応募要項

- 応募方法 ハガキに、答え、住所、氏名、年齢、電話番号、本誌に関するご意見・ご感想を記入して、下記宛先にお送りください。
- 賞品 正解者の中から抽選で40名（JAしまね全体）の方に「JA商品券」をお贈りします。
- 当選者発表 賞品の発送をもってかえさせていただきます。
- 宛先・締切 〒698-0024 益田市駅前町15-1
JAしまね 西いわみ地区本部 ふれあい課 「クイズ」係
平成30年6月5日（火）（当日消印有効）

◆先月号の答え◆ 「ミドリノヒ」



・お預かりした個人情報、プレゼントの抽選・発送以外の目的で利用することはございません。

「良質な睡眠」とってますか?

眠りが浅い、何度も目が覚めてしまう、仕事の疲れでなかなか眠れないなど、「不眠症」の症状が出る方が近年増えてきているようです。
眠れないといっても原因や症状はさまざまあり、眠れないことによっては心身の不調が生じる、日中の活動・生活に支障が生じる場合に「不眠症」として治療が行われます。不眠症は、睡眠時間がとれないことよりも、質の高い睡眠がとれず疲労回復ができないことが問題で睡眠薬を使うのではなく、まずは、日常生活の中で改善できることから取り組んでみましょう。

1. 良質な睡眠のためにできること

1. 毎朝同じ時間に起きる…自律神経を調節するために、毎朝同じ時間に起きて身体のリズムを整え、太陽の光を浴びるようにします。これを習慣づけていくと「体内時計」が整い、一日の周期を正常に保つことができます。
2. 適度な運動を行う…ウォーキングなどの有酸素運動を行うと、適度に体が疲労し脳が休息を求め、速やかな睡眠を促せます。しかし、逆に寝る直前で過度の運動をすると、交感神経が刺激され、逆効果になりますので注意が必要です。軽いストレッチが効果的です。
3. 刺激物を避ける…カフェイン等の刺激物は交感神経を刺激するため、寝る前にコーヒーやお茶などを飲むことは不眠症を悪化させるといえます。また夜間頻尿の原因にもなるため、ホットミルクや白湯を飲んで体を温めることが最適です。
4. 寝る前には柔らかな光にする…パソコンやテレビ、携帯電話の画面などは寝る直前には見るのを控えて、部屋の電気は明るくしすぎず、柔らかな間接照明などで光を抑え気分を鎮めましょう。
5. 寝酒は効果的?…確かに、アルコールに不安を抑えたり精神の緊張をほぐしたりする作用がありますので、たまに飲酒するのであれば寝入りをよくするには効果的なこともあります。しかし、常用したり大量に飲んでしまうのはかえって逆効果。アルコールは夜間前半の睡眠を増加させますが、その作用が長続きしないために夜中や早朝に目が覚めてしまうことになり、かえって睡眠が不安定になります。アルコールは睡眠薬ではないので、ほどほどに。

今までの睡眠を見直してみると、少しの工夫でぐっすり眠れるようになるかもしれません。それでもなかなか眠れない人は、無理をせずに医療機関に相談してください。



平成30年産ぶどう初出荷式開催

J Aしまね西いわみ地区本部(本部長田村清己)は4月18日、益田市喜阿弥町のJ A喜阿弥ぶどう集荷場で平成30年産ぶどうの初出荷式を開き、J Aしまね西いわみぶどう部会(部会長岩本和雄)や山本浩章益田市長ら関係者60名が出荷を祝いしました。

当日は部会員1戸が超早期加温栽培ブドウ「デラウェア」143kgを出荷しました。

式典ではJ A田村本部長が「益田産ブドウは粒張り、甘さ、色つやの三拍子そろった良いブドウだと市場から高い評価をいただいている」と述べ「生産者のため、J Aとして1円でも高く販売していきたい」として、関係者の協力をお願いしました。

今年産デラの目標は数量133トン、販売金額2億600万円で、ブドウ全体では数量386トン、販売金額3億2,000万円を目指します。

同部会岩本本部長は「今後は大粒系も含め、今日から10月まで出荷が続くので、部会員の皆さんには、ブドウの管理も大事だが体調管理にも気をつけてもらいたい」と話しました。

式典終了後は、初荷を積んだトラックを万歳三唱で送り出しました。



初出荷式であいさつする岩本本部長

津和野町農林業問題研究集会開催

津和野町農政会議(京村真光会長)は4月5日、同町森村のJ A津和野経済センターで平成30年の農林業問題研究集会を開き、農林業に関する諸問題等の解決に向けた研修を行いました。

今回は同町で林業に携わる地域おこし協力隊を招き、意見などを伺う機会を設けました。

同町では森林を活かした生活を営む手段のひとつで自伐型と呼ばれる林業経営形態を定住促進のカギと考え、平成23年度より施策を手がけ、条例の整備や構想の作成、事業支援等を行っています。

当日は県外から移住した協力隊員10名がそれぞれ壇上に立ち、移住のきっかけや現在の生活、将来の展望や課題などを発表しました。

今春から同町須川で自営を始めた田口壽洋さん(38)は「全国でも林業に対する取り組みが目立っている同町に興味を持ち移住した。森林確保等の課題はあるが、作業道開設の技術を生かしたワサビ田の圃場整備の提案や、ワサビ、シイタケなど林産物生産も視野に入れた複合経営も考えたい」と話しました。

京村会長は「林業は山を活かす仕事だと思っっている。林産物のワサビやシイタケ、クリなども復活させ、活気を取り戻したい」と話しました。



集会出席者を前に、活動の様子を発表する田口さん

J Aしまね西いわみ青年連盟 通常総会開催

J Aしまね西いわみ管内の若手農家で組織するJ Aしまね西いわみ青年連盟(委員長石橋康邦)は4月13日、島根県益田市駅前町J Aしまね西いわみ地区本部で平成29年度の通常総会を開きました。

来賓に島根県農協青年組織協議会小村伸治会長を招き、平成29年度活動と収支決算報告、平成30年度計画案と収支予算案が協議され承認されました。

活動報告では、J A青年大会島根県大会で石橋委員長が発表した青年組織活動の内容が評価され、島根県代表として中国四国大会に出場し優秀賞を受賞したことや、同連盟が農家世帯減少対策や農業活性化を目的に初めておこなった婚活イベント等を紹介しました。

このほか、役員改選があり石橋委員長が再選されました。

石橋委員長は9日に大田市で起きた地震に関連し、「私たちも過去の

水害の際には支援をいただいた。現地の盟友へも自分たちでできる事から支援の手を添えた」と話しました。



総会であいさつする石橋委員長



局納みつまた生産者表彰

鹿足郡津和野町池村で3月23日、日本銀行券用紙の原料の一つであるミツマタを生産する益田局納みつまた生産組合（組合長 田村清己）の組合員の同町左鏡の清水保さん（85）に独立行政法人国立印刷局が表彰状を贈りました。

清水さんが多年にわたり生産、出荷に携わり同印刷局の業務運営に寄与したことを称えたもので、当日は同印刷局銀行券部中国みつまた調達所から赤坂彰彦所長ら3名が来町し、清水さんに感謝を伝えました。

清水さんは原料のミツマタを白皮に加工し、例年約500キログラムを出荷してきました。JA担当者によると、清水さんは高齢である事を理由に平成29年度を最後に現役を退き、今後は地元でミツマタ生産に携わる生産者の指導に当たるといふことです。



表彰状を手にする清水さん

JA女子大学で学生が野菜作りを体験

JA女子大学西いわみ校（学長田村清己地区本部長）は4月4日、3回目の講義として「プチ野菜のプランター栽培講習会」を開講しました。

自分の手で土に触れる楽しさ、野菜を育てる難しさや収穫の喜びを体験してもらおうと企画したもので、当日はJA西いわみ地区本部営農経済部職員が講師役となり、植え付ける野菜の特徴や育て方の注意点、植え付けの際のコツなどを指導しました。

受講した学生7名はイタリアンパセリやシナモンパジル、トマトなどハーブや野菜の苗を手にして講師の指導を受けながらプランターに植え付けをしました。

この日植え付けを終えたプランターは学生らが持ち帰り育てます。

学生らは「普段体験できない事が出来てうれしい」と感激し、「わかりやすい指導で良かった。収穫がとても楽しみです」と感想を話しました。

同校では、次回は6月に「浴衣の着付け教室」の講義を予定しています。



講師から野菜苗の植え付けを教わる学生の皆さん

JA女性部美都支部通常総会開催

JAしまね西いわみ女性部美都支部（支部長元岡タツ子）は4月13日、益田市美都町仙道で平成29年度の通常総会を開き平成29年度活動と収支決算報告、平成30年度活動計画案と収支予算案が協議され承認されました。

元岡支部長は、地元産野菜を市内2ヶ所の保育施設に届けたことを報告し、今後も続けていく考えを示し、JAしまね女性部発足記念で作成した料理本を活かした活動を行っていく考えも述べました。

総会では、講師にJAしまね西いわみ地区本部メモリアルセンターの石田豊樹センター長を招き、相続セミナーを開きました。「相続」を防ぐ「相続対策」について難解な専門用語を分かりやすい言葉に変え、出席者に向けて講演しました。

このほか、会場ではJA女性組織メンバーのフレッシュミズ代表者らが開発に関わった調味酢「ほめられ酢」も試食販売しました。

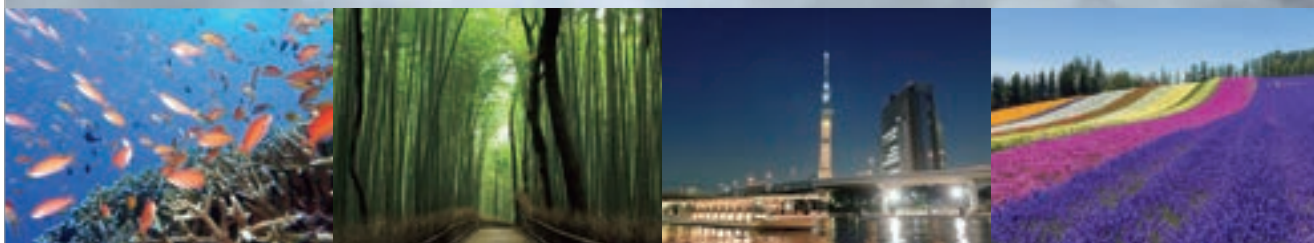


女性部員を前に「相続」について講演する石田センター長



JAには 旅行センターがあります

1枚のキップから
お申し込みください



各種取り扱い商品

- JR(指定席、乗車券) ■私鉄(指定席、乗車券)
- 航空券 ■宿泊券(契約業者) ■食事券(契約業者)
- 施設入場券(契約業者) ■旅行保険
- 航空パック商品(航空券とホテルがセットになったもの)
- JRパック商品(東京1名以上、関西2名以上で申し込み)
- 航空券(海外、海外パック商品)

- 農協観光取り扱いの各種募集商品など
(おさいふカードのポイントが付与)
※寿ロード、ふれあい旅行には付与されません

JAで年金を受給されている方、 受取予約をされている方対象商品

- 大根島由志園 優待券
- 奥出雲玉峰山荘 宿泊優待券
- 足立美術館 優待券

JAの組合員、共済加入者の方対象商品

- 玉造ホテル玉泉 利用割引券
※対象者がグループ内でお一人いればOKです

JA旅行センターは JAしまね西いわみ地区本部1階です

☎ 0856-22-8587 FAX 0856-22-8679 (担当者: 中村 福原)



西いわみ地区本部からのおしらせ

萩・石見空港開港25周年記念企画



ごあいさつ

皆様 平素より萩・石見空港へのご支援ありがとうございます。

萩・石見空港は本年7月に開港25周年を迎えます。本空港が地域発展に果たす役割は、大きいものがあります。東京線2往復運航の安定的な継続、大阪線運航期間拡大を目指し、この節目の年により多くの皆様にご利用いただきますようよろしくお願いいたします。

萩・石見空港利用拡大促進協議会 会長 益田市長 山本 浩章



萩・石見空港発着 FDA 直行チャーター便で行く!!

ベストシーガル 3泊とも2名様より1部屋ご用意 協賛・萩・石見空港利用拡大促進協議会

花咲く利尻・礼文・稚内 ゆったり周遊 4日間



旅行実施日 平成30年 7月18日(水)~21日(土)

申込金 30,000円(旅行代金に充当します)
申込締切日 平成30年6月27日(水)(ただし、満席になり次第締め切らせていただきます)
食事条件 朝食3回、昼食3回(弁当含む)、夕食3回
添乗員 萩・石見空港より同行し旅程管理業務を行います。
利用航空会社 フジドリームエアラインズ (FDA) チャーター便
利用(バス) 宗谷バス又は同等クラス

選べる2コース

A ゆったり周遊観光コース

宗谷岬 サロベツ原生花園 姫沼

旅のポイント

- ①萩・石見空港より直行チャーター機利用。約2時間半で最果ての稚内へ!通常は千歳空港から稚内までバスで6時間かけて移動しますが、今回は直接稚内に入るカラダに優しい行程です。
- ②夕食で昼食共に地元の特産品を使った名物料理をご用意いたします!
- ③稚内では数少ない温泉大浴場のあるホテルに宿泊します!

旅行代金 (大人お1人様2名様1室利用、萩・石見空港発着)(税込) **169,800円**

コース表	入場観光	下車観光(施設には入りません)	車窓観光	食事
1	萩・石見空港(午後)	稚内空港(夕刻)	日本最北端の地 宗谷岬	稚内(泊)
2	ホテル(朝) 稚内港	香深港	桃岩・猫台展望台	地蔵岩・元地海岸
3	ホテル(朝) 鷺泊港	稚内港	ノシャップ岬	仙志法徳御公園
4	ホテル(朝)	稚内副港市場	稚内空港(午前)	萩・石見空港(午後)

B 利尻岳登山と観光コース

利尻富士登山

観光S登山コースにお申込希望のお客様は、次の装備を自身にてご準備いただく必要がございます。

- 登山靴 ● ザク(25-40リットルくらい) ● 雨具 ● 携帯トイレ ● グローブ ● 帽子 ● タオル ● ヘッドランプ ● その他(医薬品、ゴミ袋、行動食、非常食など) ● 水

旅行代金 (大人お1人様2名様1室利用、萩・石見空港発着)(税込) **179,800円**

コース表	入場観光	下車観光(施設には入りません)	車窓観光	食事
1	萩・石見空港(午後)	稚内空港(夕刻)	日本最北端の地 宗谷岬	稚内(泊)
2	ホテル(朝) 稚内港	香深港	桃岩・猫台展望台	地蔵岩・元地海岸
3	ペンション(早朝)	利尻北麓野営場	利尻北麓野営場	利尻北麓野営場
4	ホテル(朝)	稚内副港市場	稚内空港(午前)	萩・石見空港(午後)

便利な萩・石見空港リムジnakshiのご案内

総合ポイント対象旅行

旅行条件(要約)

国内旅行保険加入のおすすめ

旅行のお問い合わせ・お申し込みは 株式会社農協観光代理業 観光局長登録旅行業第939号 JALまね 西いわみ旅行センター ☎0856-22-8587

旅行企画・実施・お問い合わせ・お申し込みは NOKYO TOURIST CORPORATION 株式会社農協観光 浜田支店 TEL 0855-22-1536

総合旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取り扱う支店の取扱いに関する責任者です。この旅行に関してご不明な点がありましたらご遠慮なく上記の取扱管理者におたずね下さい。



西いわみ地区本部の自己改革の取組み

☆担い手経営体のニーズに応える取組み

JAにはTAC（タック）と呼ばれる営農経済部職員が、地域農業の担い手を定期的に訪問し、J Aからの情報の提案や、担い手の声・要望の収集を行っています。

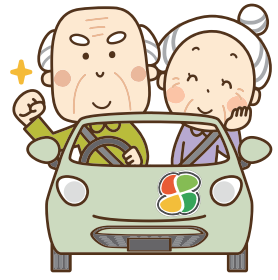
今まで水稻農家を中心に訪問活動を行っていましたが、西いわみ地区本部ではTACを1名増員し、4名体制で園芸農家へも訪問し、(トマト、メロン、ぶどう等の部会会議への参加) 情報提供・意見収集を図り、園芸品目も状況を把握するよう努めてまいります。

Tとことん、A会って、Cコミュニケーション!!

※TACという言葉にさらになじんでもらうために提唱しています。

☆高齢者の安全運転対策の取組み

西いわみ地区本部では、益田ドライビングスクールと提携し「運転ドック」の申込者を募集しています。(70歳以上の方が対象となります) これは、いつまでも安全運転を続けるために半年に一度、自分の体力測定、バランス測定、運転技術などをチェックするものです。**通常料金1,000円のところMランドとJAからの助成があり、実質0円で受けられます。**ご希望の方は最寄りの支店にお申し込みください。詳細は後日、個別にご案内いたします。



☆これからも自己改革実現のため皆様方からいただいたご意見を、できることから確実に実施してまいります。

川柳「田植え」の投稿数 津和野町10通、吉賀町2通、益田市18通

- | | | | |
|-------|----------------|--------|----------|
| 田植え時季 | 愛夫までが 泥だらけ | (益田市) | 田中由貴美さん |
| おとつと | ぬるぬる田んぼの 初田植え | (益田市) | 佐々木いさ子さん |
| 田ぐつはき | 田植えに挑戦 足ぬけず | (益田市) | 芝田 淳子さん |
| 過ぎし日の | 遠い昔かしは 手植なり | (益田市) | 山本 綾子さん |
| カエルなく | 田植えのスタート 知らせます | (益田市) | 稲岡三紀子さん |
| 早乙女が | 活躍した頃 昭和まで | (益田市) | 椋木 節子さん |
| 五月雨や | ツバメも手伝う 初田植 | (益田市) | 岡崎千代子さん |
| 早乙女の | 田植姿は 今いざこ | (益田市) | 豊田 昭彦さん |
| 田植えして | 親子三代 どころこに | (益田市) | 小笠原かよみさん |
| 八十を | 過ぎてからでも 田植する | (益田市) | 梅津 穂さん |
| にぎやかに | 田植はうれし 淡の里 | (益田市) | 村上登美子さん |
| 早乙女の | 昔なつかし 田植え風景 | (津和野町) | 森岡 悦子さん |
| 目印の | 手づなに合わせ 田植えする | (津和野町) | 大井 守さん |
| 蛙鳴く | 田植え近づくと 気ぜわしい | (津和野町) | 廣田美代子さん |
| 鼻唄で | 田植機操つる 危うしさ | (津和野町) | 大羽ミヤ子さん |
| 農繁期 | エンヂンひびく 田植どき | (津和野町) | 住吉 良子さん |
| 楽ちんよ | 昔は手植え 今機械 | (吉賀町) | 村上 毅さん |
| 「いい」 | です 昔の田植え 懐かしい | (吉賀町) | 渡辺サツ子さん |

お題「田植え」

7月のお題は「日傘」です
ご応募お待ちしております



にしいわみひろば

川柳 応募方法

●葉書に 川柳、住所、氏名、電話番号をご記入ください。 ●締切 平成30年6月11日 (当日消印有効)
●あて先 〒698-0024 益田市駅前町15-1 JAしまね 西いわみ地区本部 企画管理部 ふれあい課



新人職員 紹介

平成30年4月1日付

中島 佳一

加藤 美咲

田中 一弘

石川 詩織

上田 智也

上田 香苗

よろしく
お願い
いたします

登 用

平成30年4月1日付
長 島 昭 夫
(津和野支店金融共済課)

依 願 退 職

平成30年3月15日付
岡 崎 真 理
(営農経済部メモリアルセンター)

人 事 異 動

平成30年3月31日付
〔正職員〕
齋 藤 祐 子
(企画総務部ふれあい福祉センター)
桑 原 聡 美
(企画総務部ふれあい福祉センター)
石 川 主 税
(津和野経済センター)

6月の無料年金相談会～お気軽にご相談を～

年金定期便、年金手帳、印鑑、裁定請求書、年金証書等をご持参いただきますと、より具体的な相談ができます。はじめての方や、現在受けている年金に疑問をお持ちの方もお気軽に相談でき、秘密は固く守られます。どうぞ、お近くの会場にお越しください。

西いわみ地区本部金融共済部金融課
年金相談センター(0856-22-8680)は、
平日(8:45～17:00)いつでも
ご相談いただけます。

6月の年金相談会			
14日(木)	中 西 支 店	午後3時～午後7時	波田社会保険労務士
21日(木)	匹 見 支 店	午後3時～午後7時	野村社会保険労務士

※日程・社会保険労務士は変更になる場合があります。

水 稲

水稻中干し講習

J A しまね西いわみ地区本部営農部米穀課
西部農林振興センター益田事務所



1. 水 管 理

① 当面の間は、浅水間断灌水を基本とする。
水のためつばなしは藻やガスの発生の元となり、根を弱らせる原因となる。

② 茎数が**1株当たり18本程度(きぬむすめは16本程度)になったら中干し**を行い、倒伏の軽減に努める。

※中干しは、田面に小さなひび割れを生じる程度まで行う。

中干しすることによつて、根の張りを良くし、余分な窒素を抜き、過繁茂を防ぐ。

③ 中干し終了後は、根に急激な刺激を与えないよう、走り水を1〜2回行い、その後は、再び間断灌水とする。

④ 出穂期前には、湛水管理とする。

(田植え時期と中干し時期のめやす)

田植え時期	中干し開始時期
4月末～5月上旬	田植え後40～45日頃
5月中旬	田植え後35～40日頃
5月下旬	田植え後30～35日頃

(期間のめやす)

中干し期間	
砂質土	5日間程度
壤質土	5～7日程度
粘質土	7日間程度

2. 追 肥

珪酸、カリ等の肥料を施用し、窒素肥料の追肥は原則として行わない。ただし、ハナエチゼン・きぬむすめは、葉色が薄かったり、茎数が少ない場合に限り、窒素成分で1kg/10a施用する。

〔珪酸・加里資材の施用時期〕
出穂30～40日前

〔施用量と施用資材〕

○ホスビタ20kg/10a

(珪酸、苦土、リン酸など補給)

○マルチサポート1号40kg/10a

(珪酸、苦土、鉄など補給)

※効果

カリは日照不足の場合に光合成促進の効果があり、倒伏防止に役立つ。

珪酸は登熟向上やイネの体を硬くし、倒伏防止の効果がある。

鉄は根を丈夫にする効果がある。

3. 除 草

(ヘルシー米圃場には、使用しないでください。)

5月下旬田植えでは薬害の危険があるため、中期除草剤は使わない。

(1) 中期除草剤

例) ○マメットSM1kg粒剤
田植え後20～30日までに散布する。

高温時に薬害が出やすい。ノビエ3・5葉期まで。湛水状態で散布する。

(2) 中・後期除草剤

例) ○バサグラン粒剤

田植え後15日～50日までに散布する(収穫60日前まで)。

落水して散布する。

例) ○ハイカット1kg粒剤

田植え後15日～ノビエ3・5葉期まで。収穫60日前までに散布する。

(3) 後期除草剤 (有効茎確保後～出穂35日前までに散布する)

例) ○グラスジンMナトリウム粒剤

有効分げつ終末期～幼穂形成期前(収穫60日前まで)に散布する。

落水して散布する。

※幼穂に影響が出るので幼穂形成期に入ったら使用しない。

(4) ヒエ対策

例) ○クリンチャー1kg粒剤

・10aあたり1kgの場合
田植え後7日～ノビエ4葉期までに散布する。

・10aあたり1.5kgの場合
田植え後25日～ノビエ5葉期までに散布する。

ともに収穫30日前までに散布する。

(5) アオミドロ、ウキクサ対策

例) ○モゲトン粒剤

発生始め～発生盛期に散布する(収穫45日前まで)

4. 病害虫防除

★葉いもち防除

○置き苗はいもち病の発生源となるので、早急に取り除く

○病兆を発見したらすぐにいもち防除用の粉剤を散布する。

○長期持続型の箱剤(ルーチンアドスピノ箱粒剤、D.R.オリゼプリンス粒剤等)が施用してあれば、葉いもちの防除は不要。但し、絶対ではないので注意。

★カメムシ予防

○稲の出穂10日前までに、畦畔や水田周辺の草刈りを徹底する

・斑点米の原因となるカメムシ類は、出穂したイネ科雑草などで増殖する。

・一斉草刈を行うと効果的!

○雑草の除去によりカメムシの密度は低下する。

○出穂後の草刈りは、カメムシ類を水田へ追い込むこととなり逆効果となる。

★その他

○苗箱処理のルーチンエキスパート箱粒剤は、紋枯病の防除効果も高い。



平成30年産米

中干し講習会スケジュール

月日	時間	地区	場所
6/4(月)	9:30~	美濃	美濃地区振興センター
	11:00~	二条	二条事務所会議室
	13:30~	中西	中西支店会議室
	15:00~	小野	戸田：四ツ辻圃場付近
6/5(火)	10:00~	安田	下遠田お宮前
	13:30~	北仙道	北仙道農事組合法人事務所前
	15:00~	種	種事務所前
6/6(水)	9:30~	西益田	小俣賀ゲートボール場
	11:00~	西益田	白岩多目的集落センター
	13:30~	西益田	向横田 椋木昭雄様ハウス付近
	15:00~	西益田	大滝集会所前
6/7(木)	9:00~	津和野	山下倉庫前
	10:30~	津和野	倉増氏圃場前
	13:30~	日原	日原コイン精米所前

月日	時間	地区	場所
6/8(金)	9:30~	六日市	六日市カントリーエレベーター
	11:00~	六日市	朝倉東営農組合作業場
	13:30~	六日市	広石上集落営農組合作業場
	15:00~	六日市	樋口地区集会所前
	9:30~	美都	仙道 寺井恭祐様 圃場
6/11(月)	11:00~	美都	山料 ゆいの里 倉庫前
	13:30~	美都	丸茂 折山様 倉庫前
	15:00~	美都	二川大橋下 圃場
6/12(火)	10:00~	柿木	白谷自治会館
	10:00~	鎌手	旧鎌手支所
	13:30~	真砂	真砂事務所

問合せ先/JAしまね 西いわみ地区本部
営農センター TEL0856-23-1911

西部開パイ

農産物の即売会

開パイで採れた新鮮な果物・野菜を販売します



6/17(日)
9:00~11:00

ところ/益田市立
開発地営農研修センター
駐車場(益田市喜阿弥町)

★×ロン★トマト★バラ★ぶどうほが



主催 益田西部農地開発地区営農組合
問合せ先 JAしまね 西いわみ地区本部 営農センター TEL.0856-23-1911

益田グリーンセンター展示会

6月14日(木)・15日(金)

水稲農薬・園芸農薬・除草剤・肥料等特売!

皆様のご来店お待ちしております。



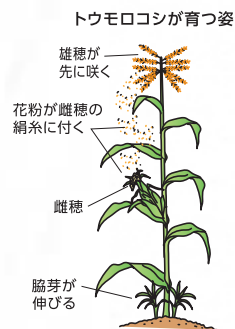
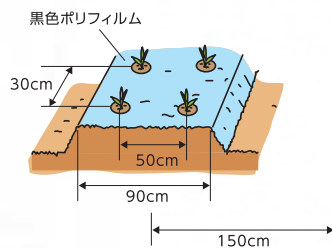
もぎたての 味を楽しむ トウモロコシ

板木技術士事務所 ● 板木利隆

もぎたての新鮮な味は格別で、夏の家庭菜園の立役者、スタミナ源としても魅力です。糖分の多いスイートコーンの品種改良は急速に進み、平成の初めごろに比べるとビタミンB群やCが約1.5倍に増えている物もあり、栄養価の充実した健康食材になっています。

イネ科の作物なので、野菜畑の連作障害を避けるための輪作に組み入れるにも好適です。

高温好み（適温は22～30度）なので、十分暖かくなってから種まきします。関東南部以西の平たん地では5月上旬以降が良いでしょう。図のように黒色ポリフィルムでマルチをし、株間30cmぐらいに、1カ所3粒まきし、育つにつれて間引き、草丈17～20cmになった頃間引いて1本立ちにします。

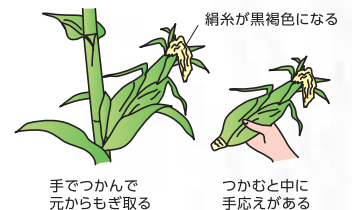


粒がぎっしり付いた良品を得るには、雌穂に雄穂の花粉が十分に付くことが大切です。そのためには株数をある程度多く、1列植えよりも複数植えにしましょう。少ない株数で花粉不足が懸念されるときには、開花した雄穂の下辺りを手のひらで軽くたたいて花粉を散らし、下方の雌穂に付きやすくしてやりましょう。

葉の働き（光合成）を良くするために、下の方から出た脇芽は取り除かないで葉数を多くします。また雌穂は上の方の一番大きい1穂だけ残し、他の小さい雌穂は取り除きます。

追肥は草丈40～50cmの頃と、先端の雄穂が始めた頃の2回、化成肥料を与えます。施肥量の目安は、1株当たり大さじ1杯としますが、前作の残渣（さ）が多く、葉の緑が濃く旺盛に育っていたら適宜量を減らしてください。2回目の追肥の後、株元が小高くなるほど土寄せし、株元の不定根を多く伸ばし風で倒れるのを防ぎます。

収穫は絹糸の先が黒褐色に変色した（受粉後22～26日）ころです。先の方まで十分膨らんでいることを確かめてからもぎ取ります。



近くに異品種があると、その受粉によって雌穂の粒に花粉親の形質が現れます。これをキセニアといいます。例えばあまり甘くないスイートコーンの近くで栽培すると、味や品質が著しく低下してしまいます。

交雑率は花粉親株と種子親株の距離が離れるほど低くなり、距離0.3mの平均交雑率は23%、10～50mでは0.1～0.3%と極めて低くなるという調査データがあります。参考にしてください。

※関東南部以西の平たん地を基準に記事を作成しています。

シロアリ警報!初夏は羽アリが多発!!

無料調査



シロアリ来襲
お宅は大丈夫ですか?

初夏は羽アリが出る季節。気付かないうちに住みついているかも。早めの防除があなたの家を守ります。

シロアリの予防・駆除は確かな実績と安心のJAへご相談下さい。

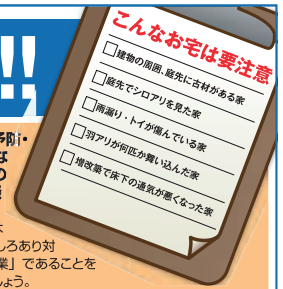
シロアリ防除は「(公社)日本しろあり対策協会登録企業」であることを必ず確認しましょう。

JAのシロアリ予防・駆除は安心です。毎年莫大な量の木材が、シロアリや木材腐朽菌によって失われております。JAとして、組合員の皆様の住まいの耐用年数を延ばし、住まいを守る天災対策として、シロアリおよび腐朽被害対策を行っております。

環境に適合した薬を使用
(公社)日本しろあり対策協会で効力・安全性の審査に合格した認定薬剤を使用しています。

資格者(プロ)による施工

(公社)日本しろあり対策協会の施工仕様にとりしりろあり防除施工士が施工しています。



取扱業者

株式会社 コダマサイエンス

(公社) 日本しろあり対策協会正会員
会員番号 島根県 002
会員番号 鳥取県 002

(本社) 〒690-0048 島根県松江市西塚島 2丁目 8-23

本社 TEL.0852-43-0852 FAX.0852-43-0866

JA全農基本契約業者「株児玉商會」特約施工店

松江営業所 TEL.0852-26-6757 益田営業所 TEL.0856-22-5390
江津営業所 TEL.0855-52-6852 隠岐営業所 TEL.08512-2-2471

<http://www.kodama-s.co.jp/>

床下の無料調査(シロアリ駆除・防除等)に伺います。

床下の無料調査をご希望の方には、JAしまね取扱業者(株)コダマサイエンスの地区担当者が訪問しますので、よろしくお願致します。



お問い合わせは、最寄のJA各支店へご連絡ください。

JAしまね 定期積金

スプリングキャンペーン2018

キャンペーン期間 2018.4.2月-5.31月

期間中、定期積金をご契約でいずれかプレゼント!

定期積金

おさいふカードポイント **250** ポイント

or

はんなり堂
きうちんふさん3枚組 (いすわが あびとつ)

品切れの場合は他の粗品に代えさせていただきます。

JAプレミアム定期積金
やめて貯まるか

おさいふカードポイント **500** ポイント

or

BOXティッシュ **5**個パック

品切れの場合は他の粗品に代えさせていただきます。

- 商品種類/定期積金(定額式・目標式)
JAプレミアム定期積金
やめて貯まるか(定額式・目標式)
- ご利用できる方/個人の方
- ご契約期間/3年以上
- ご契約金繰/!0万円以上
- 掛込方法/口座振替に限りです

JAバンクは、どなたでもご利用いただけます。
くわしくはお近くのJA窓口までお問い合わせください。

JAしまね 検索

- 協議事項**
- ①平成30年度県域品目販売手数料について
 - ②平成29年度J.A.しまね農業振興支援事業第6回(3月)申請について
 - ③平成30年度農業振興支援事業の予算計画等について
 - ④平成30年度国庫及び県単補助事業の実施について
 - ⑤平成29年度産飼料用米の最終精算について
 - ⑥平成29年度産備蓄米の最終精算について
 - ⑦家畜市場業務規程及び家畜市場業務要項の一部改正について
 - ⑧葬祭会館利用料の変更・新設および葬祭会館利用管理規程の一部改正について
 - ⑨霊柩運送事業運営規程の一部改正について
 - ⑩霊柩運送料金の変更および霊柩運送事業運営規程の一部改正について
 - ⑪平成30年度余剰金運用にかかる年次運用方針について
 - ⑫平成30年度第1四半期の余剰金運用計画額および運用方針について
 - ⑬組合と理事との取引(契約)の承認について
 - ⑭平成30年度における各種限度額について
 - ⑮平成30年度コンプライアンス・プログラムについて
 - ⑯平成30年度個人情報保護計画について
 - ⑰J.A.全国監査機構による期中改善指示事項(期中監査)に対する回答について
 - ⑱平成30年度事業取支計画について
 - ⑲株式会社J.A.アグリ島根への出資時期の延期と出資割合の変更について
 - ⑳J.A.いずもアグリ開発株式会社の新規事業に伴う増資について
 - ㉑有限会社協同不動産の役員等の変更について
 - ㉒平成30年5月1日付け機構改革の実施について
 - ㉓いわみ中央地区本部「江津葬祭会館」の運営引き受け(業務提携先からの事業譲受)について
 - ㉔「意思反映・運営体制改革」の進め方について
 - ㉕常勤理事の他の団体理事への就任について
 - ㉖理事退任にかかる対応について
 - ㉗平成29年度下期分出資口数の減少(減口)の承認について
 - ㉘行方不明組合員等の脱退手続きに係る資格確認について
 - ㉙平成30年度地区本部総代説明会の開催について
 - ㉚地域・農業活性化積立金を活用したJ.A.共済連助成制度の平成30年度活用方針について
 - ㉛平成30年度J.A.しまね「日本農業新聞」普及方針について
 - ㉜平成30年度J.A.しまね「家の光三誌」普及方針について
 - ㉝西いわみ地区本部「J.A.しまね居宅介護支援事業所」にケ丘の廃止について
 - ㉞職員退職給与規程および選択定年退職要項の設定について
 - ㉟確定給付企業年金規約等の一部改正について

(紙幅の関係上、報告事項は省略いたします)

島根産まれの食材レシピ **しまねうれしぴ**

料理研究家 土井小百合

グリーンピースとホタテの炊き込みご飯



●材料 (4人分)

米	2合	薄口醤油	大さじ1
グリーンピース	適量	みりん	大さじ1と小さじ1
ホタテ缶詰(小)	1缶	酒	大さじ1
人参	1/3本	だし昆布	1枚

●作り方

- ①米は30分前に研ぐ。
- ②グリーンピースはさやから出し洗い、水を切る。
- ③人参は1cm長さの細い千切りにする。
- ④炊飯器に米、調味料、ホタテ缶の汁を入れ、水を炊飯器のメモリ2まで入れ混ぜる。
- ⑤グリーンピース、ホタテ、人参、昆布を上に乗せ炊く。
- ⑥炊き上がったら、昆布を取り出し軽く混ぜる。

この時期しか食べられない生のグリーンピース。米と一緒に炊いた方がおいしく出来上がります。さやから出してしまうとすぐになくなってしまいますので、さや付きのまま保存して、家族とさやから出してごはんを作ってみてください。ホタテを入れるといつものグリーンピースご飯がちょっとだけ豪華な味になりますよ。

表紙紹介

表紙のイラストは野々村 直通(ののむらなおみち)先生に描いていただいています。

今月の表紙は、浜田市と江津市にまたがる島根県立石見海浜公園にある水族館「しまね海洋館アควアス」です。約400種1万点の生物を展示する中四国最大級の水族館。2018年春より日本初!兄弟2頭によるシロイルカパフォーマンスをご覧ください。「幸せのバブルリング®」「幸せの魔法マジックリング」「幸せの緑ミラクルリング」が公開されています。

編集後記

わが家の春の農作業の楽しみの一つに、野兎との出会いがあります。休耕田を耕起するのは5月中旬。この頃になると田んぼの草丈が、15cmくらいになっています。身を隠すにはちょうどよいでしょう。トラクターが近づくまで、じっとしているようですが、急にびよびよんと飛び跳ねて行きます。「危ないからもっと早く出てきてよ」と言いたいくらいです。(星)



【今月の表紙の原画】
レイアウトの都合により表紙のイラストは原画の一部表示となっております。原画の全体は次のとおりです。